

「もえる節目」の教育活動

☆ 令和6年度 磐田西小の育てたい資質・能力

○ 問題解決力 ○ 批判的思考力 ○ 伝える力 ○ 協働する力

1 期間 6月4日（火）～7月23日（火）

2 キーワード

○ 進む・つなげる



「めぶく節目」が終わり、6月4日（火）から、「もえる節目」に入ります。「めぶく節目」では、それぞれの学級が「目指したい学級の姿」や「目指したい授業」について話し合いをし、イメージを共有してきました。「めぶく節目」を終え、「何ができるようになったのか」「自分たちの課題は何なのか」を振り返り、子どもたちと共有しながら、次の「もえる節目」につなげていきます。

運動会も終わり、日々の授業をより一層充実させ、目指す姿に向け、一步一步着実に進んでいけるよう、力を合わせて教育活動を進めていきます。

3 学年の取組み ～第1学年～

(1) めぶく節目の子どもたちの様子

- ・ 学習の決まりを覚え、前向きに学習に取り組む姿が見られました。発表や黒板の視写にも意欲的に取り組んでいます。よい姿勢を保持することや、最後まで話をしっかり聞くことができるよう、引き続き指導をしていきます。
- ・ 学習や遊びを通して、新しい友達と仲良く関わる姿が多く見られました。今後も学級だけでなく、学年での交流も増やしていき、様々な人と関われるようにしていきます。

(2) もえる節目の目標

重点目標 「多様性を認め合い、学び合う授業づくり」

学びづくり		部	心づくり	
協働的な学びを通して自らの学びを実感する子		育てたい子	しなやかな心を持ち夢中になって取り組む子	
話す・聞く・書く	協働する力	節目の目標	生活	協働する力
話す人の方を見て聞く。	自分の考えを友達と伝え合う。		靴の整頓をする。 安全な廊下歩行を意識する。	みんなのためになることに進んで取り組む。

(3) 指導のポイント

- ・ 「聞く」ことに重点を置き、話をする人の方に身体を向けることや、心で話を聴くことを身に付けていけるよう指導していきます。ペア学習を意識的に取り入れ、友達と話し合っって考える時間を設けていきます。
- ・ 自分だけでなく、友達のことを考えて行動できる姿を認め、励ましていきたいと思ひます。教師から率先して「ありがとう」を子どもたちにたくさん伝えていきます。